川越市教育委員会第3回定例会会議録

- 1 会議の場所 川越市教育委員会 教育委員会室
- 2 開 会 令和7年6月30日 午後2時10分
- 3 閉 会 令和7年6月30日 午後3時45分
- 4 教育長並びに出席した委員
新保正俊 飯島希 岡本紘子 鈴木朗 大石懐子
- 5 欠席委員 なし
- 6 教育長の職務を行った者 教育長 新保正俊
- 7 説明のため出席した者

(教育総務部)

- ・ 部長 佐藤喜幸
- ・ 副部長兼教育総務課長 佐藤裕子
- ・ 教育財務課長 水村将晃
- ・ 地域教育支援課長 吉野泰弘
- ・ 文化財保護課長 粕谷勝
- ・ 参事兼中央図書館長 羽生田奈々絵
- ・ 参事兼博物館長 中里良明

(学校教育部)

- ・ 部長 西貝俊哉
- ・ 副部長兼教育指導課長 早川美彦
- ・ 参事兼学校管理課長 馬場雅史
- ・ 学校給食課長 宮沢茂
- ・ 参事兼教育センター所長 大澤崇
- ・ 参事兼市立川越高等学校事務長 松本秀規

8 前回会議録の承認

令和7年度第2回定例会会議録を承認した。

9 議題及び議事の概要

- 議案第15号 川越市公民館処務規程等の一部を改正する規程を定めることについて

(副部長兼教育総務課長)

【資料をもとに説明】

(委員)

規程の整備をすることで、働き方改革が進むということか。

(副部長兼教育総務課長)

出退勤の管理を効率化することで、働き方改革が進むことが期待されるものである。

(委員)

介護休暇の有無とその取扱いはどうなっているか。

(副部長兼教育総務課長)

介護休暇も休暇の種別としてはあり、職員の職位により専決権者が異なる取扱いとなる。

【全員異議なく原案どおり決定】

○議案第16号 教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したこと
の承認を求めることについて

(参事兼市立川越高等学校事務長)

【資料をもとに説明】

(委員)

落札業者に決定した経緯を教えてほしい。

(参事兼市立川越高等学校事務長)

予定価格を入札前に公開し、一般競争入札により決定した。

(委員)

市外事業者からの入札はあったか。

(参事兼市立川越高等学校事務長)

入札の要件を市内事業者としたため、市外事業者からの入札はない。

【全員異議なく原案どおり決定】

○議案第17号 川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会委員を委
嘱することについて

【非公開】

○議案第18号 川越市幼児教育振興審議会委員を委嘱することについて

【非公開】

○議案第19号 市立学校県費負担教職員の懲戒処分に係る人事内申について

【非公開】

10 報告事項

(1) 川越市教育委員会の活動の点検評価懇話会委員の選任について

(副部長兼教育総務課長)

【資料をもとに説明】

(委員)

点検評価の対象年度はいつか。

(副部長兼教育総務課長)

令和6年度である。

(2) 第二次川越市学校教育情報化推進計画の総括について

(副部長兼教育指導課長)

【資料をもとに説明】

(委員)

I C Tを活用した児童生徒の資質・能力の育成の評価については、前年度と比較した評価ということによいか。

(副部長兼教育指導課長)

そのとおりである。

(委員)

評価の方法を教えてほしい。

(副部長兼教育指導課長)

文部科学省が実施している児童生徒を対象にした情報活用能力調査を指標とし、評価を実施している。

(委員)

学校での活用に焦点を当てているのか。

(副部長兼教育指導課長)

そのとおりである。

(委員)

新しい校務支援システムを導入したと思うが、どのような成果があるか。

(副部長兼教育指導課長)

成果としては、それぞれの学校で作成をしていた調査書や保健関係書類が一元管理できるようになったことがあげられる。

(委員)

データを一元管理することで、先生と子どもが向き合う時間が増えた実感はあるか。

(副部長兼教育指導課長)

情報管理をデータで行うことで、事務負担の軽減につながっていると考えている。

(委員)

資料について、第二次情報化推進計画での課題を解決するために第三次情報化推進計画で進める施策が総括として記載されているのか。

(副部長兼教育指導課長)

そのとおりである。

(委員)

来年度、新たに策定される教育振興基本計画との整合性は取れているか。

(副部長兼教育指導課長)

情報化推進計画は教育振興基本計画の基本理念に基づき策定されるため、新しい基本理念となった場合には、それに基づいて策定を行うこととなる。

(教育長)

教職員によるICTの活用をどのように評価しているか。

(副部長兼教育指導課長)

学校訪問時等における目視での評価となるが、令和4年度から現在までの期間で教職員のICT活用は進んでいると評価している。

(教育長)

主体的に活用できるような支援を教育委員会として行う必要があると思うが、情報化推進委員会を設置するなどの考えはあるか。

(副部長兼教育指導課長)

第三次情報化推進計画については、そのような視点も踏まえて策定を進めていきたい。

(3) 川越市立特別支援学校の令和8年度生徒募集について

(参事兼教育センター所長)

【資料をもとに説明】

(委員)

給食費について、一部無償化などの記載は加えるのか。

(参事兼教育センター所長)

変更事項については説明会などで周知していきたい。

(委員)

募集人数を下回ることあるか。

(参事兼教育センター所長)

昨年度については、募集人数を若干下回った。

(委員)

募集人数を下回らないためのPRや対策は考えているか。

(参事兼教育センター所長)

授業公開や特別支援学校教員による中学校訪問、特別支援学校の取組を載せた学校便りの小中学校への配信などのPRを行っている。

(教育長)

募集人数を下回った要因の分析はしているか。

(参事兼教育センター所長)

フリースクールや県立特別支援学校の新設など教育の場の多様化がひとつの要因であると考えている。

今後の課題だが、教育課程を今のニーズに合わせていくことも必要だと考えている。

(教育長)

入試の時期について、県立特別支援学校と調整は行っているか。

(参事兼教育センター所長)

入試の時期について、県立特別支援学校より早く設定をしている。

早めに進路が決定することで、子どもたちが安心して卒業、入学の準備ができるようにはなるが、県立特別支援学校との差があるため、倍率の向上にはつながっていない状況である。

(教育長)

校名変更についてどのように考えているか。

(学校教育部長)

学校教育部内の会議で関係課や校長を交えた、特別支援学校の発展、充実に向けた会議を実施しているので、校名変更も含めた検討を行っていききたい。

(委員)

企業による障害者雇用の観点から、例えば企業に来校してもらい、仕事の紹介をしてもらう等の取組について検討していただきたい。

1 1 協議事項

(1) 第四次川越市教育振興基本計画（案）について

【非公開】

1 2 その他

- (1) 議事に先立ち、議案第19号を追加し、また審議順を変更し「その他」終了後に関係理事者のみで審議することについて、全出席委員が承認し、日程を変更することになった。
- (2) 議案第17号から第19号は性質上公開になじまない事務事業に関する情報にあたり、協議事項(1)は意思決定過程における情報にあたることから、これらの審議に係る会議を公開しないこととする動議が提出され、全出席委員がこの動議に賛成し、当該審議については非公開として取り扱うことに決定した。
- (3) 会議録の署名委員として飯島教育長職務代理者、岡本委員が指名された。
- (4) 次回教育委員会は、令和7年7月17日（木）午後1時30分開会に決定した。